

夢の実現へ決意新た

とやま起業未来塾 4期目が開校

起業や新分野進出、地域づくりなどを目指す人を支援する「とやま起業未来塾」の開校式は七日、富山市の情

報ビルで行われ、二十四歳から六十七歳までの三十二人が夢の実現へ決意を新たにしたり。四年目を迎えることや



夢の実現へ決意を新たにしたりした開校式
＝富山市の情報ビル

ま起業未来塾は「創業・新分野進出」「コミュニティビジネス」「地域づくりリーダー養成」の三コース。塾生は半年間、県内の経営者らによる講演で経営への心構えや考え方などや、マーケティング、会計などを学ぶほか、主任講師から各自のビジネスプランなど

で助言を受ける。

開校式では名誉会長の石井隆一知事が「塾生同士で切磋琢磨し、チャレンジできる人生を送ることで富山県や国が活性化すればうれしい」とあいさつ。塾長の鈴木晴コーセル会長が「温めても孵らない無精卵ではなく、ヒナに孵る有精卵になるよう死ぬ気でやってほしい」などと訓話し、塾頭の一柳良雄日本ベロンチャーター学会理事が「夢、情熱、志をキーワードに頑張ってほしい」と激励した。

塾生一人一人が自己紹介した後、塾生代表で創業・新分野進出コースの荒木信幸さんが「経営ノウハウを学び、地域経済の発展に貢献するよう成長したい」と決意を述べた。